

いわみぎんざん

石見銀山地区 県単急傾斜地崩壊対策事業

R4予算額

39,000千円

【事業概要】

- ・石見銀山遺跡では、世界遺産登録後に道路や民家に落石災害が発生しており、その都度県・市で個別に対策を実施してきました。
- ・遺跡内の危険箇所等を把握するため、石見銀山遺跡内約200haを対象に調査し、優先的に対策を実施すべき21箇所を選定しました。県市関係部局で調整し、対策事業を実施しています。

計画事業進捗率（R3末時点）29.7%

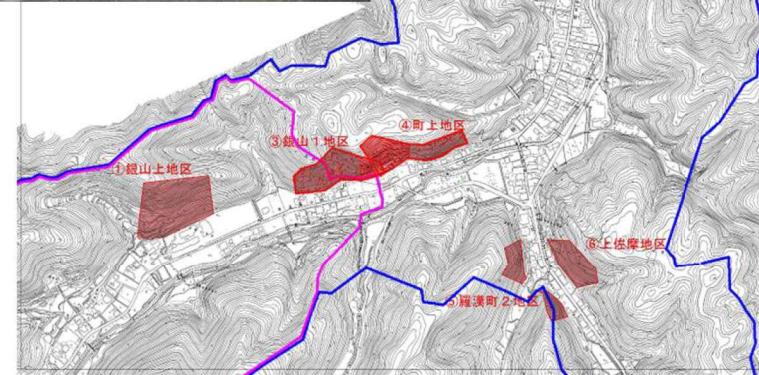
【事業箇所】

大田市大森町地内



【事業計画】

- ・H25～R10（予定）
- ・補強土擁壁工
- ・落石防護柵工等



【R4年度事業内容】

- ・法面工事 N=1式
(銀山1地区)

【期待される整備効果】

- ・地域住民及び来訪者の安全確保が図られます。